

皮膚科学の進歩に寄与する研究報告書

『乾燥肌』を軽減・解消するためには

ーバリア機能そのものを再構築するー

壊れた皮膚バリアを壊れたままにして、単に保湿するだけでなく、根本的にバリア機能のある皮膚バリアに再構築することが必要です。バリア機能のある皮膚バリアに再構築するのが、スキンケア、お手入れの本来の目的です。

これまで、化粧品会社のマーケティング優先のアプローチでは、単なる表面的な改善が非常に有用であるとされる化粧品が使われてきました。まさに結果オーライ、結果主義で、壊れた皮膚バリアをそのままにして良しとせざるを得ない背景がありました。要するに、今までのほとんどの化粧品会社は、壊れた皮膚バリアをバリア機能のある皮膚バリアに修復・強化することができなかったのです。

しかし、これからは肌ファーストで壊れた皮膚バリアをバリア機能のある皮膚バリアに修復・強化することが優先される時代になります。それができない化粧品会社は自然淘汰されるでしょう。

ターンオーバーが正常に働き、バリア機能のある皮膚バリアそのものを再構築するまで、皮膚バリアをバリア機能のある皮膚バリアへ修復強化することができる『お手入れ方法』とそれを可能にする化粧品、リノール酸含有の合成界面活性剤不使用のエマルジョン化粧品(例えば、海森水)が求められているのです。